

## 1. まちづくり構想について

	タイトル	意見等
1	県都 とくしま まちづくり グランドデザインについて	後藤田正純徳島県知事様がJR徳島駅クレメントプラザ内に、旅行会社を移転させて、新たなJR徳島駅の賑わいを創出してください。そして、同じJR徳島駅クレメントプラザ5Fに入居しているラジオ局との人を呼び込むコラボ企画事業をしてください。
2	徳島市中心市街地のまちづくり構想の早期推進を	徳島駅周辺の再開発については、長年紆余曲折があり、一向に進んでいない現実があります。今回のまちづくりプランは将来性があり、早期に進めてほしいと思います。あわぎんホール横ご成婚広場の新ホールでのトラック搬入について、懸念が出ていましたが、1Fを駐車場とし2F以上をホール及び洪水避難デッキとすれば良いと思います。一つ前の旧文化センター跡地の計画は、耐震性や耐候性、また耐水害についてやや不安を感じるものでした。今後更に激しくなることも想定される気候変動に対応できる新ホール及び鉄道高架事業を進めるべきだと考えます。またJR高德線の電化や自動改札設置も実現し、利便性の向上や省力化、CO2削減、人件費抑制等にも取り組んでほしいと思います。更に旧文化センター～東警察署跡地を車両基地することで、国史跡徳島城跡の追加指定に道が開けたのではないのでしょうか。これまでは貴重な遺跡をホールにしてしまうという学識をやや疑うような計画で、やはり徳島は文科系の専門家が少ないと暗澹たる気持ちになっていましたが、ややホッとしています。
3	街づくり構想について	芸術文化ホールの建設について、2 転 3 転というか、これまで様々ありましたが、今回の知事の決断には、基本賛成です。それは、ホールの新設という点の取り組みでなく、駅周辺の活性化という面での全体的な街づくりという視点は大きい期待したいところです。しかし、少し問題等もあります。一つは、新しく建設される芸術文化ホールの規模です。設置案で、1500人規模？は小さすぎます。できる限り2000人規模を実現してほしい。場所的に余裕はないと思いますが、ホールは県民主体としても、有名なアーティストなど全国的な公演が可能な場所であってほしい。それは興行的にも必要では。建設費用も重要ですが、将来にわたって収益の確保という観点もお忘れなく。県外には、2000人、3000人規模のホールがどこにもあります。アスティ徳島は、多目的なイベント場所であり、音楽的、芸術的に特設されたものではありません。それと、大きな公演では、資材の搬入が必要で、大型のトラックなどが入る場所が必要です。その確保も。例えば、地下に搬入スペースを作り、地上に上げるなどの工夫。スポーツアリーナの建設についても、現市立体育館・県武道館を取り壊し、その後への案ですが、是非お願いしたいのが、やはり全国的な規模というか、全日本クラスの競技が可能なものとすべき。徳島県の競技スポーツは低迷しています。一流のアスリートの競技をまじかに見ることは、青少年にとって大事なことです。全国大会や国際大会が開催できるアリーナとしてください。一流のアスリートが、徳島でプレイしたいと思うようなアリーナの建設をお願いしたい。もう一つは、駅北側の市立動物園跡地の活用です。駅北側の再開発を言うなら、ここも加えてほしいところです。過去何度もホールなどの建設地の候補地になるのですが、いつの間にか消えています。何か問題があるのかもしれませんが、駅に比較的近いところであり、未利用地のまま放置されている現状は、もったいない話です。是非ここも、徳島駅北側の再開発の中に組み入れてください。まったく別のことですが、瀬戸内寂聴さんの文学記念館の設置を実現してほしいと思っています。このことについて、これは直接的に県や市の問題でないとは思いますが、県が主導し、その建設についても積極的に発信してほしいと思います。その候補地として、動物園跡地はどうでしょうか？ご検討ください。
4	街づくり構想について	後藤田知事の駅周辺の再開発、街づくり構想について、前回に続いてお願いしたいことがあります。それは、徳島駅の高架と並行して取り組んでいただきたいのが、駅周辺に地下街を作っていただきたいということです。駅と高速バス乗り場、また、ポップ街方面、そして、駅前のバス乗降場などに地下街を作る。飲食店や土産物売り場などを設置する案です。現在駅ビルの地下に店舗がありますが、それを拡大する案です。どれくらいの規模にするかは検討の余地はありますが、駅周辺の再開発の一つとしてご検討ください。それと、地下街の建設が出来なければ（できたとしても）、駅を出た所に大屋根を設置してほしい。アーケード的に屋根があれば、雨天時などに人々が動きやすい。県外の主要な駅では、駅に通じる動線的に屋根の設置は多いと思います。もう一点は、ポップ街の再開発です。駅周辺の再開発で言うと、ここは是非お願いしたい場所です。秋田町まで行かなくても、気軽に、時間待ちの時間を使って、飲食ができる場所があれば、立ち寄る人も相当数いるのではないのでしょうか。参考としては、高知のひろめ市場です。県外客などでにぎわっています。ポップ街も、駅に非常に近い所です。寂しい現状を打破し賑わいのある場所になるような変革が必要です。地元、店舗所有者との協議が必要ですが、ここも駅周辺の再開発の重要なポイント地点ではないのでしょうか。街づくり構想の中に是非入れてください。
5	県都のまちづくりについて	県都のまちづくりは、JR徳島駅と併設するJR徳島駅高速バスターミナルの開業です。JR東京駅東京八重洲バスターミナル、バスタ新宿、大阪駅JR高速バスターミナルなど

## 1. まちづくり構想について

	タイトル	意見等
6	県都のまちづくりについて	県都のまちづくりは、JR徳島駅と阿波おどり会館とを結ぶ屋根付きの歩く歩道を開業すること、マリニピア沖洲に沖洲海釣り公園を開業すること、徳島市西新町地区にホテルの開業及び商業テナント施設の開業です。
7	県都のまちづくりについて	県都のまちづくりについては、マリニピア沖洲を徳島南部自動車道の徳島沖洲ICと徳島小松島港の沖洲埠頭を融合化並びに一元化をさせた「徳島の臨海副都心」、「徳島の臨海新都心」にすることです。 東京臨海副都心、横浜みなとみらいMM21、千葉幕張新都心、神戸ポートアイランド、神戸六甲アイランドなど
8	知事の街づくり構想に期待します	これまで徳島県はハコモノは県の担当、インフラ等は徳島市（地元行政）の仕事と単純な区分けを行っていました（新ホール基本整備計画）。しかし市中心部の人や車の動線の整備と回遊性の向上等に向けては県、市、JR四国、国土交通省、さらには地域住民や企業などとの一体となった活動が必要とかつて提言させていただいたが、今回はそれを上回る後藤田知事よりの構想の御提案があり、大変頼もしく感じております。 ただ、各施設とも規模が大きく、調整と実現には相当の時間と労力を要すると推測されます。関係者におかれましてはぜひとも情熱をもって取り組んでいただきたいと思います。都市計画の実務経験者を迎え入れるくらいでお願いします。 なお、若干個人意見を申し上げますが、JRの車両基地は旧文化センター等の跡地だと埋蔵文化財の保存に支障がでるのではないかと、また市街地の分断につながる可能性があると感じます。JR四国は来春ダイヤ改正を行い、牟岐線と他の路線との直通運転を増加させるそうです。そうなればJR東日本で上野東京ライン等の開通により田町車両基地を大幅に縮小し、高輪エリアの開発につなげた例があるように基地規模の縮小の可能性も有ります。全面移転の必要性がなくなるかもしれません。 アリーナも駅から徒歩圏内であってほしい、バス停はあってもバスが来ない施設では利用者（中・高校生等）目線の欠落です。
9	新町の再開発について	徳島市の新町の再開発は、アーケード街の近くにイオンモールくらいの無料駐車場を作ったら。そして、アーケード街にゆめタウンに出店している店舗などに出店してもらえば良い。日本人は良い意味でもったいない精神、悪い意味でケチでさもしいから無料の駐車場がないと行かない。夜は閉鎖すればよい。